NEWS RELEASE

安定輸送対策としてのフェリー代行輸送網の拡大について

平成２２年５月１３日

当社では、列車輸送障害時の安定輸送対策の一環として、この度、小樽～舞鶴航路に加え神戸～大分航路の第二種貨物利用運送事業（内航海運）の認可を得て、関西～九州間で同航路を利用したフェリー代行を実施することとしました。

輸送ルートは、神戸貨物ターミナル駅から神戸（六甲アイランド）港～大分港を経由して鳥栖貨物ターミナル駅、福岡貨物ターミナル駅等九州島内各駅です。

当該フェリー代行輸送では、当社の１２フィートコンテナを直接船倉に積み込むことで十分な代行輸送力の確保を図る方式をとっています。

「安定輸送の確保」は、お客様が求める最大のサービスであることから、環境に優しい鉄道とフェリーとの更なる連携により「安定輸送の確保」が実現します。

１．実施時期　平成２２年４月１６日
（第二種貨物利用運送事業の認可日）

２．利用航路　神戸港（六甲アイランド）～大分港

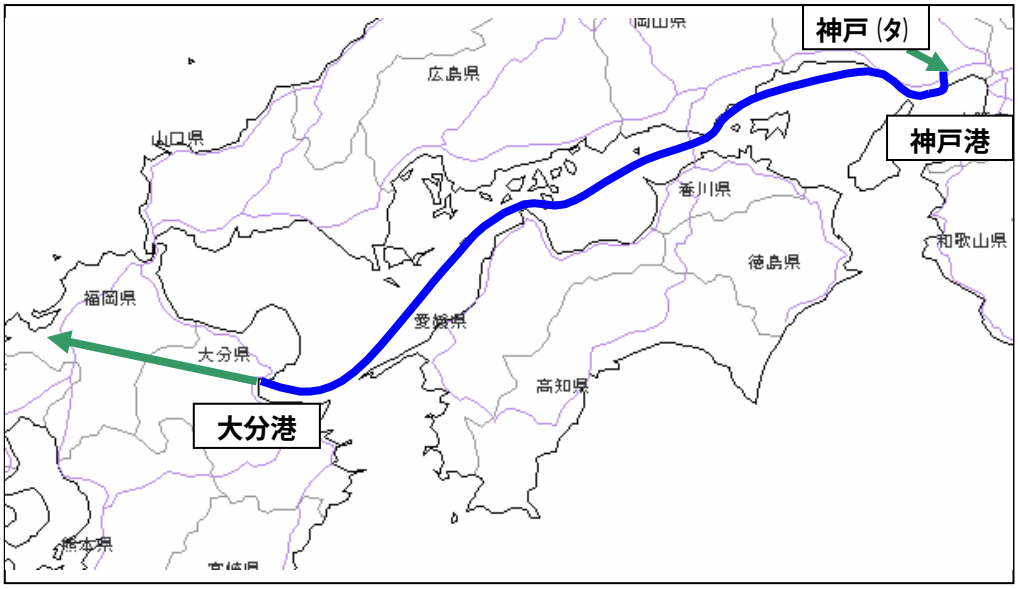
３．運航会社　㈱ダイヤモンドフェリー（本社　大分市）

４．利用形態　列車輸送障害時等の場合に、神戸貨物ターミナル駅～九州島内各駅間で当該フェリーを利用した代行輸送を実施します。

５．輸送品目　列車運行不能時に引越荷物、食料工業品など急送品を対象に実施します。

別　紙

１．利用航路図



２．荷役参考写真

大分港に到着したコンテナ

本船内に積み込まれたコンテナ